

Wireless TV Speaker

ワイヤレス TV スピーカー

取扱説明書

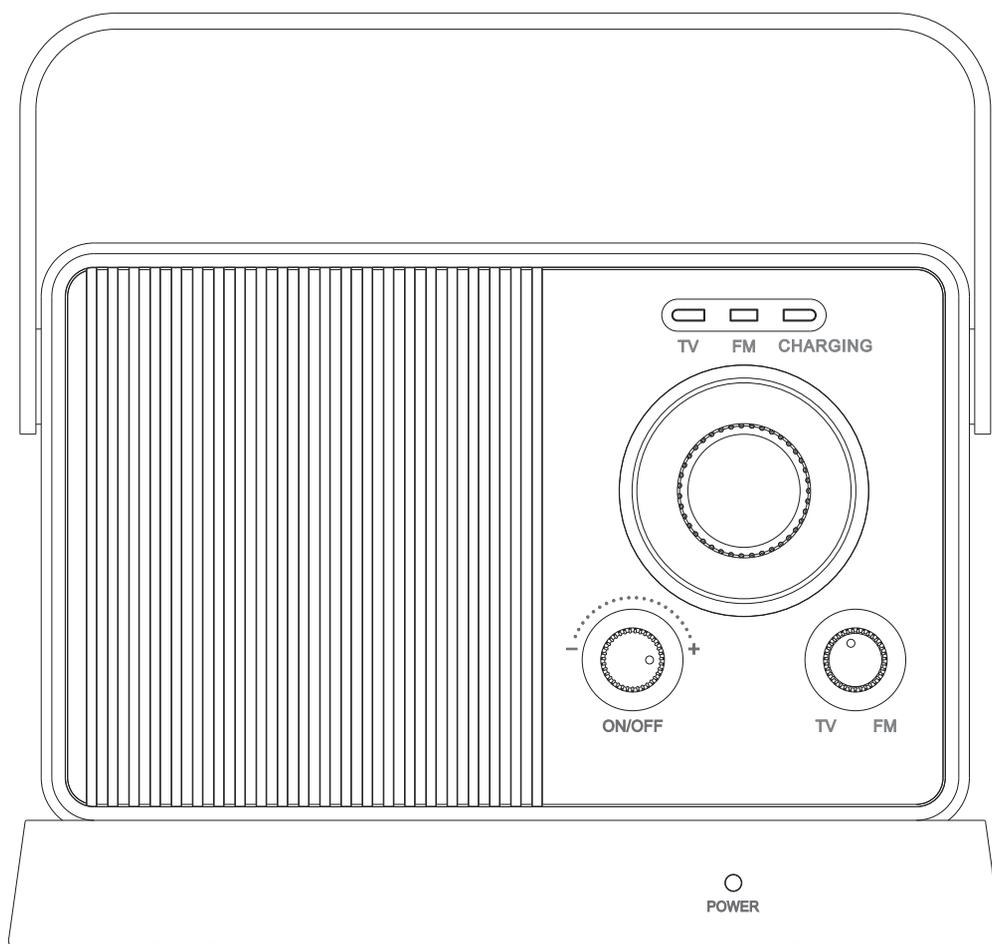
はじめに

この度は「CICONIA ワイヤレス TV スピーカー CMT-2209」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。

※この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

※本取扱説明書には保証書が付属していますので大切に保管して下さい。

※付属品をお確かめ下さい。

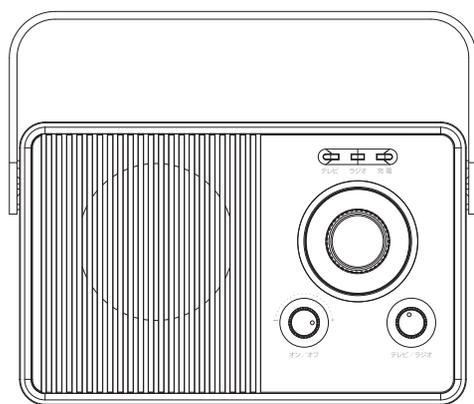


目次

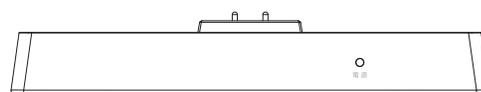
セット内容	2
はじめに	3
使用上のご注意	3
安全上のご注意	3
製品仕様	4
各部の名称	5～6
スピーカー本体(受信機)を充電する	7
ペアリングについて	8
テレビと接続する	9
スピーカーでテレビの音を聞く	10
FM ラジオを聞く	11
電源を切る	12
その他の使い方	13
困ったときは	14
保証書	15

セット内容

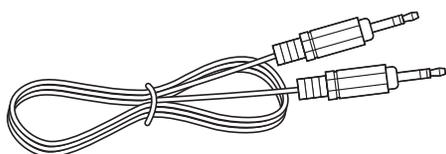
お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。



スピーカー本体 (受信機)



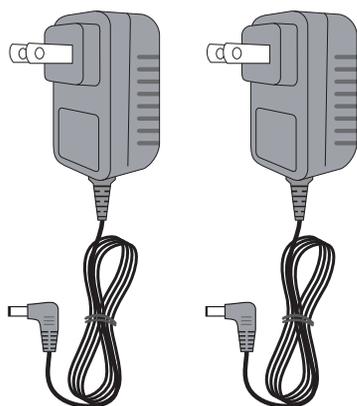
充電台 (送信機)



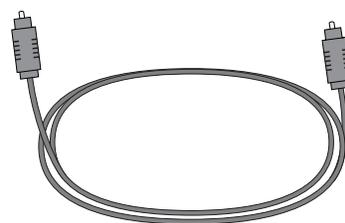
Φ3.5mm
ステレオミニプラグケーブル



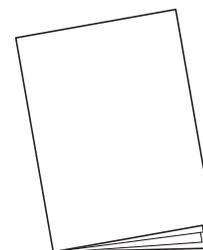
RCA(赤・白)ケーブル



ACアダプター ×2



光デジタルケーブル



取扱説明書 (本書)

はじめに

- 本製品及び、本説明書は予告なく外観、または仕様の一部が変更になる場合があります。
- 本説明書に記載している画面やイラスト、写真などは、実際の製品とは異なる場合があります。
- 万一本製品の使用や故障により生じた損害、逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、弊社では一切の責任を負いません。
- 本説明書に記載されている会社名、及び製品名は、各社の商標、または登録商標です。
- 本製品は電波法に定められた、小電力データ通信システムの無線設備として、技術基準適合証明を受けています。その為、日本国内で使用の際は、無線局の免許は必要ありません。
- 無線 LAN、その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。
接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- ご使用前に本説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

使用上のご注意

- 本製品は、出荷時に満充電されていません。初回使用時は満充電にしてからご使用ください。
- バッテリー残量が無い状態で長期保存すると、バッテリーが劣化し、充電が行えない場合があります。
長期保管する場合は、定期的に残容量を確認して、60～80%程度まで充電を行ってください。
- 付属の AC アダプターは、本製品の充電専用です。弊社他製品、他社製品では使用しないで下さい。
また、弊社他製品、他社製品の付属ケーブルを本製品に使用しないでください。
- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音がする場合があります。
- 本製品は一般家庭や職場での使用を目的としております。本説明書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 使用しない時は、本製品の電源をお切りください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や、電算機システムなどと直接的、または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。

安全上のご注意



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び、物的損傷の発生が想定される内容を示しています。

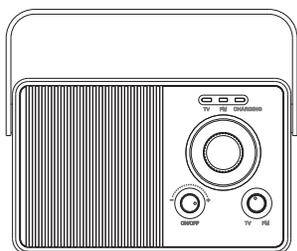
警告

- 濡れた手で本製品、及びコネクタに触れないでください。
- 本製品を使用中に発火、過剰な発熱、発煙、異臭などの異常が発生した場合、直ちに使用を中止してください。
- 本製品を使用中に水や液体が入った場合は、使用を中止してください。
- 本体の分解や改造は絶対に行わないでください。ショートして火災や感電、故障や事故の原因になることがあります。
- 乳幼児の手の届く場所での使用や保管はしないでください。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使わないでください。
本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内では使わないでください。本製品からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 火災報知器などの自動制御機器の近くで使わないでください。
本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は、装着部から 20cm 程度以上離してください。本製品からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 雷の時に使用しないでください。異常動作や落雷の危険があります。

注意

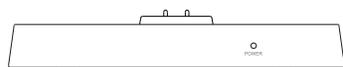
- 火気の近く、炎天下の車内や高温多湿の環境での使用、保管はしないでください。変形、故障、火災の原因になります。
- コネクタに汚れやほこりが付いている場合は、乾いた布でよく拭きとってから使用してください。火災や故障の原因になります。
- 湿気やほこり、油煙の多い場所や直射日光の当たる場所には置かないでください。
- 強い衝撃などで本体が変形した際は、直ちに使用を中止してください。
- 本製品は日本国内での使用を目的として販売しており、日本国外でのご使用は保証対象外となります。
- 本製品はリチウムイオン電池を使用しています。廃棄する際は、自治体指定の廃棄方法に従ってください。
- 充電式電池が液漏れした時は、素手で液体に触らないでください。
目に入った場合は手で擦らず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。

製品仕様



スピーカー本体 (受信機)

運用電波帯域	2.4GHz
通信可能距離	約 30m(※使用環境による)
最大出力	5W
内蔵バッテリー	リチウムイオン電池 (7.4V/1000mAh)
充電時間	約 3 時間
連続使用時間	約 8 時間 (音量 50%の場合)
入力端子	AUX 端子 (φ3.5mm ステレオミニジャック)
出力端子	イヤホン端子 (φ3.5mm ステレオミニジャック) ※ ※3 極プラグ対応。マイク付き (4 極) には対応しません。



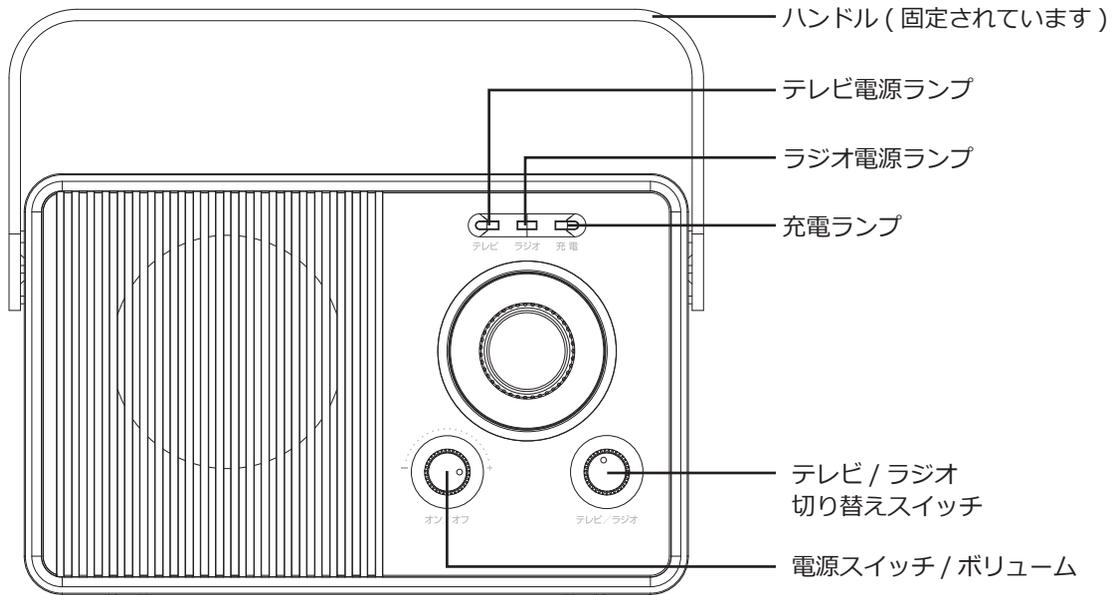
充電台 (送信機)

運用電波帯域	2.4GHz
入力端子	AUX 端子 (φ3.5mm ステレオミニジャック) 光デジタル端子

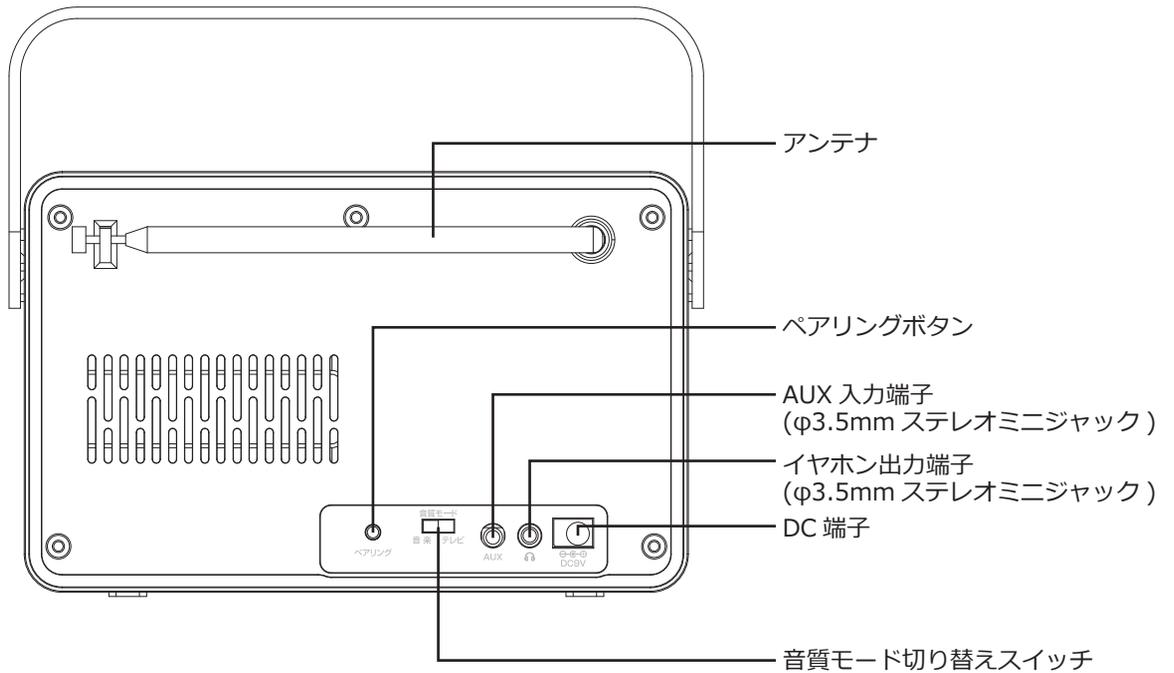
各部の名称

スピーカー本体 (受信機)

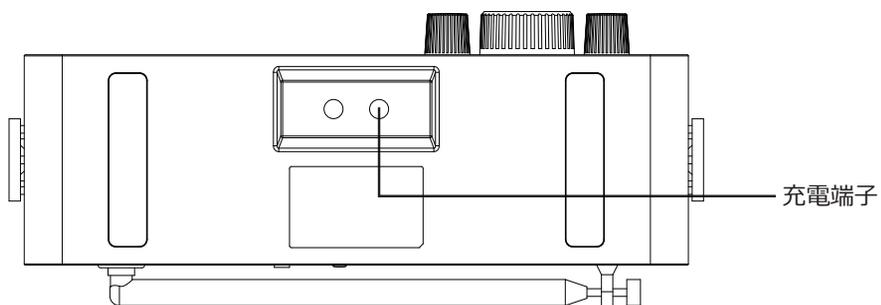
■ 前面



■ 背面

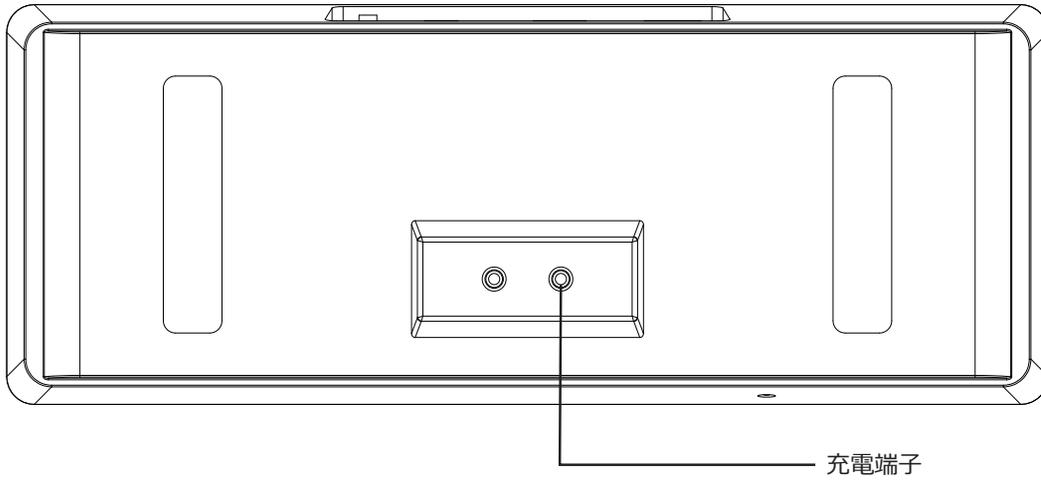


■ 底面

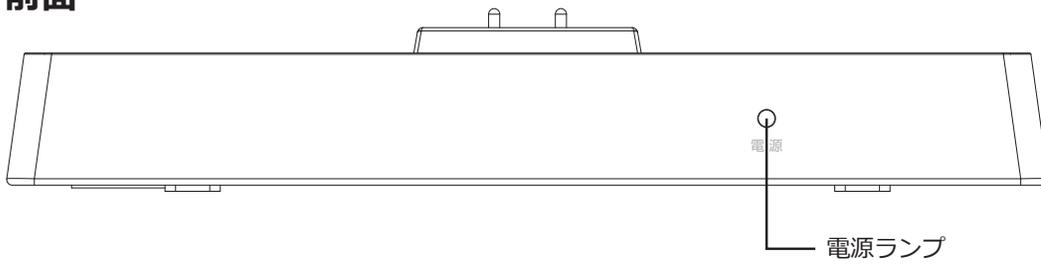


充電台 (送信機)

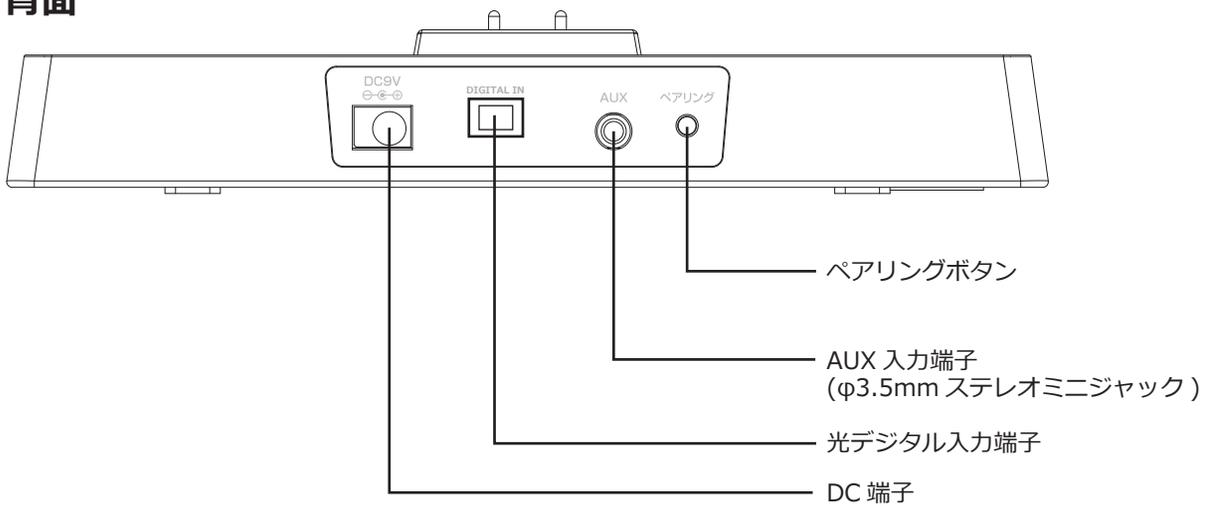
■ 上面



■ 前面



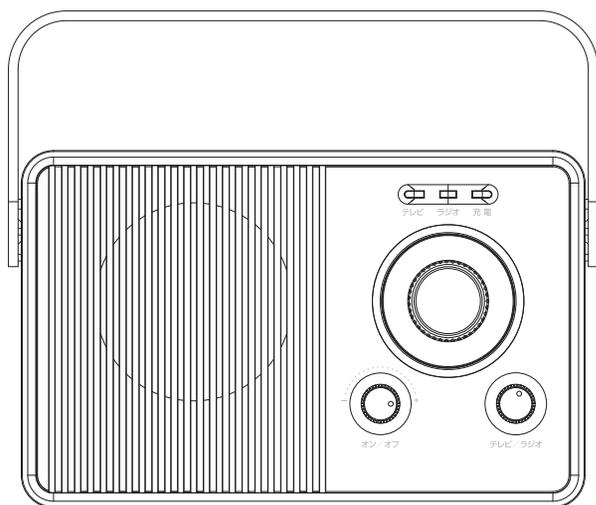
■ 背面



スピーカー本体 (受信機) を充電する

はじめて本製品を使用するときは充電してください。

ACアダプターを充電台 (送信機) の DC 端子とコンセントに接続し、
スピーカー本体 (受信機) を充電台 (送信機) に乗せると充電が開始されます。
充電中は充電ランプが赤色点滅します。
充電ランプが赤色点灯すると、充電完了です。



充電ランプ

充電中：赤色点滅

満充電：赤色点灯

バッテリー低下時：赤色点滅



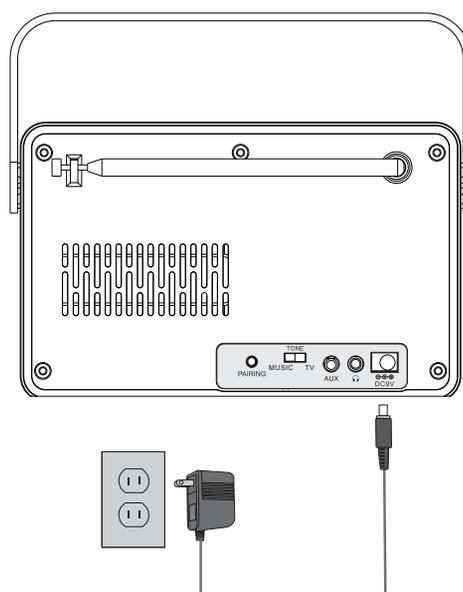
くぼみに合うように置いてください。



充電台に他の物を乗せないでください。端子同士がショートし故障する恐れがあります。

スピーカー本体 (受信機) は、
ACアダプターのみでも充電できます。

スピーカー本体 (受信機) を充電しながら
使いたい場合や、充電台 (送信機) に戻さ
ずに据え置きで使用する場合は、付属の
ACアダプターをスピーカー本体 (受信機) の
DC 端子とコンセントに接続してご使用くだ
さい。

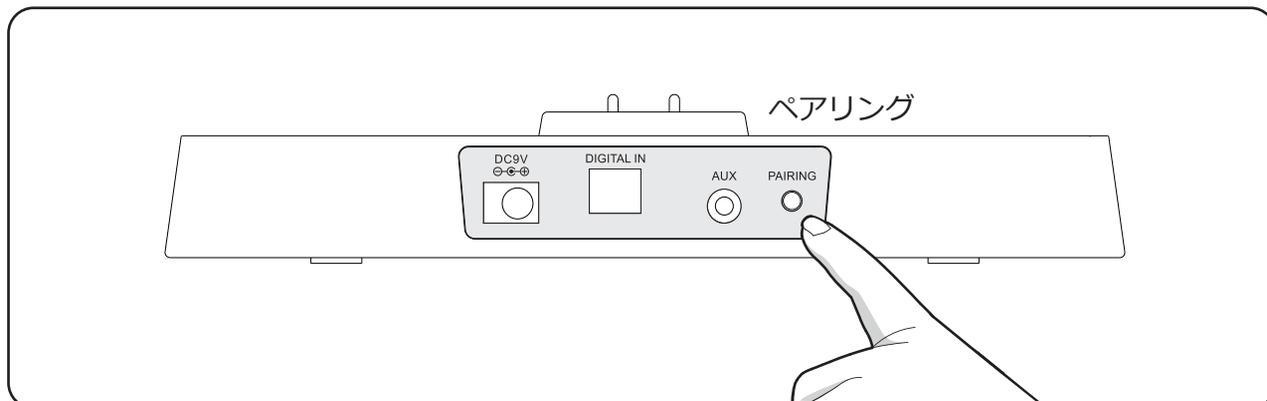


ペアリングについて

①充電台（送信機）のペアリングボタンを押す

ACアダプターを充電台（送信機）のDC端子とコンセントに接続し、ペアリングボタンを、約2秒間長押しします。

電源ランプが点滅を開始し、ペアリング待機状態になります。



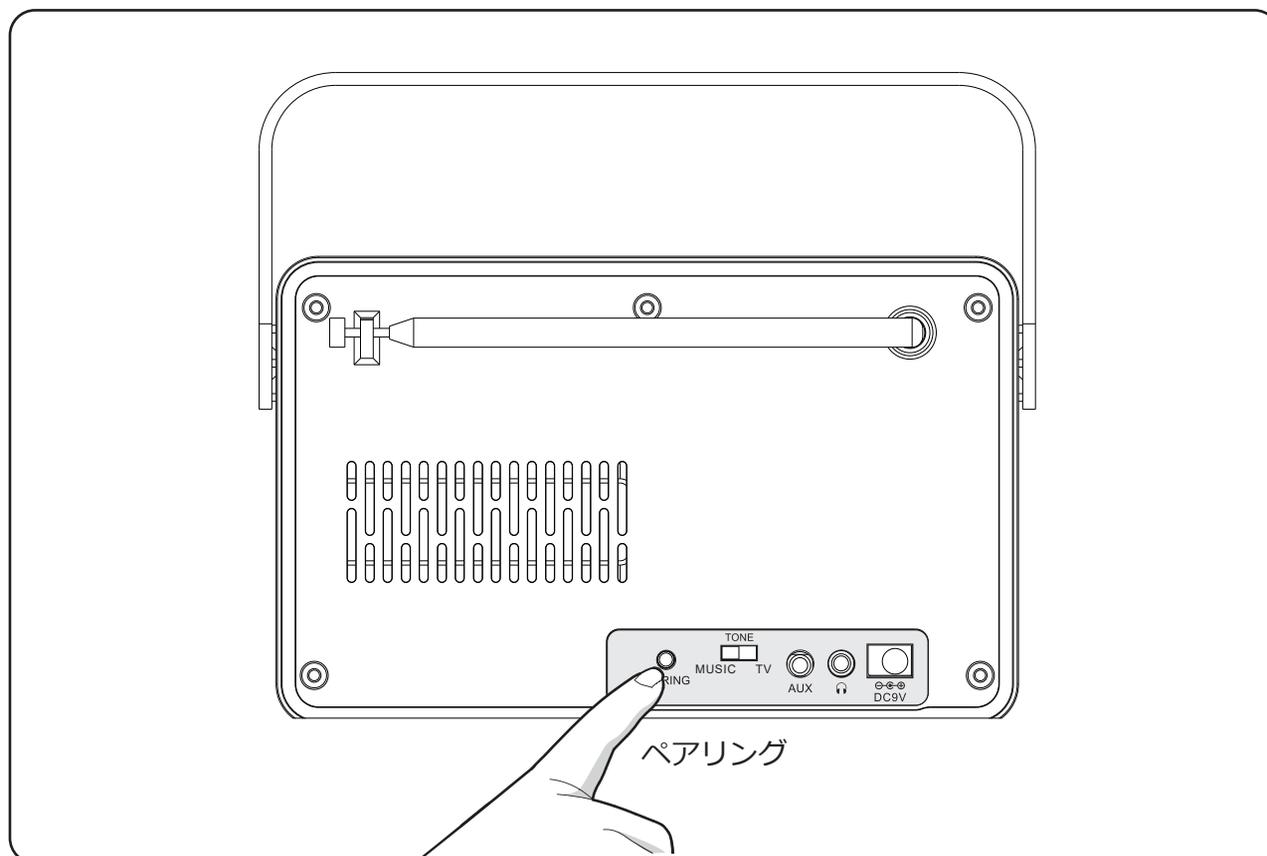
②スピーカー本体（受信機）のペアリングボタンを押す

スピーカー本体（受信機）の電源をオンにし、テレビ/ラジオ切り替えスイッチをテレビにセットしてください。

スピーカー本体（受信機）のペアリングボタンを、約2秒間長押しします。

テレビ電源ランプが緑色に点滅し、自動的にペアリングを開始します。

ペアリングが完了すると、電源ランプが緑色の点灯に戻ります。

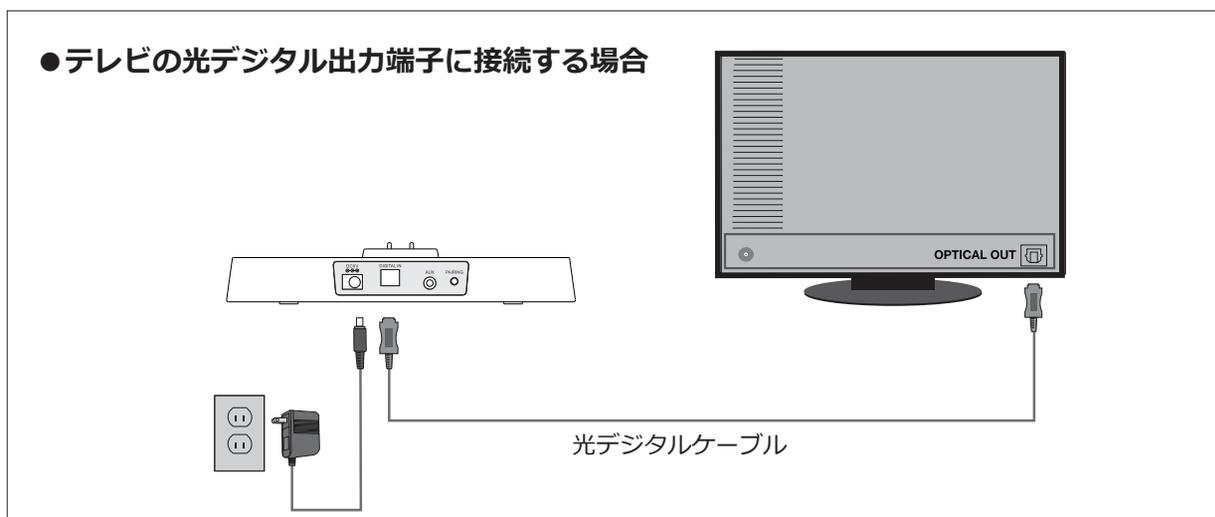
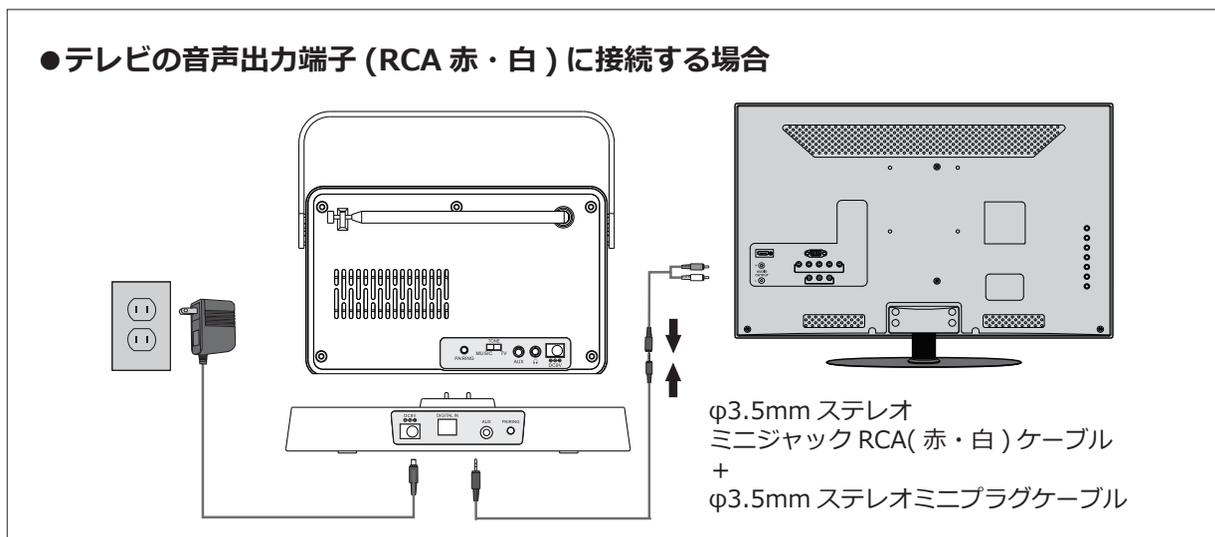
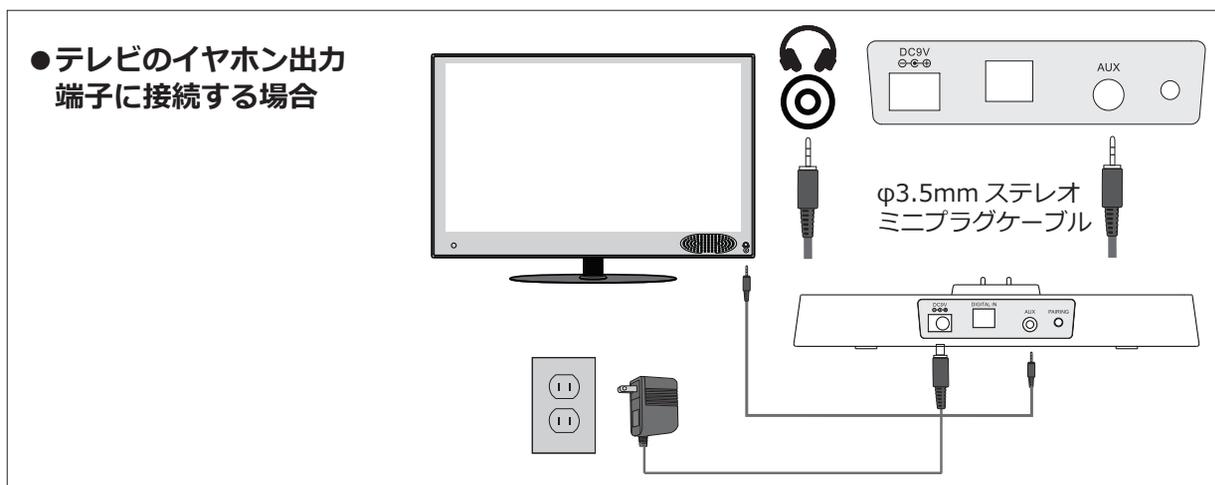


テレビと接続する

充電台（送信機）を接続する

AC アダプターを充電台（送信機）の DC 端子とコンセントに接続すると電源がオンになり、電源ランプが点灯します。

お使いのテレビの出力端子に合わせて接続してください。

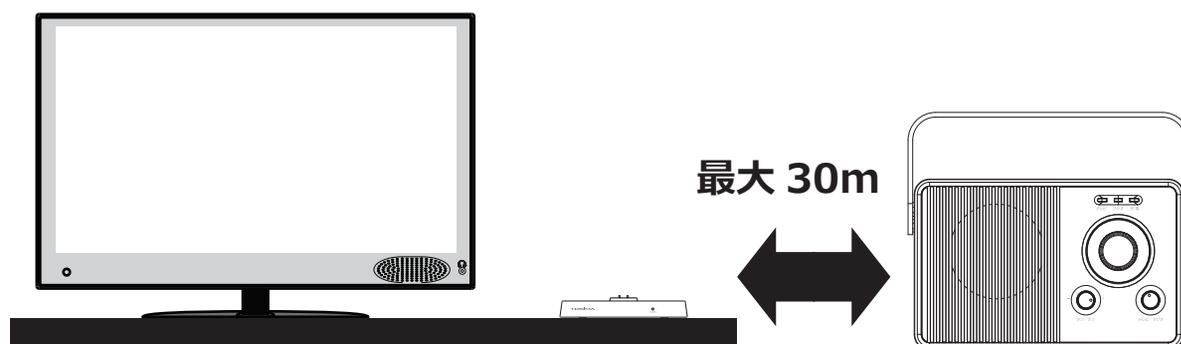


スピーカーでテレビの音を聞く

テレビの電源を入れ、スピーカー本体（受信機）を使用したい場所に設置します。

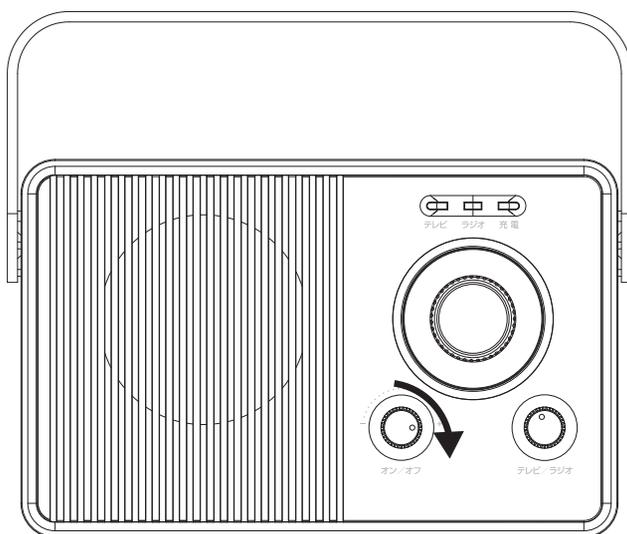
スピーカー本体（受信機）と充電台（送信機）の距離は、約 30m 以内でご利用ください。

※通信可能距離は、使用環境によります。

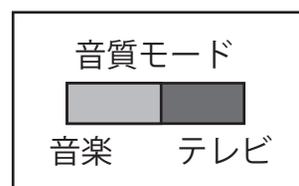


音質モード切り替えボタンをテレビにセットしてください。
ボリュームつまみをカチッと音がするまで回すと、電源がオンになり
テレビ電源ランプが緑色に点灯します。

ボリュームつまみを回し、音量を調節してください。
音が出ない場合は、テレビの出力設定を確認してください。
※テレビによっては、設定変更が必要な場合があります。
テレビの取扱説明書等を参照してください。



スピーカー本体（受信機）背面の
音質モード切り替えボタンで
音質を切り替えできます。

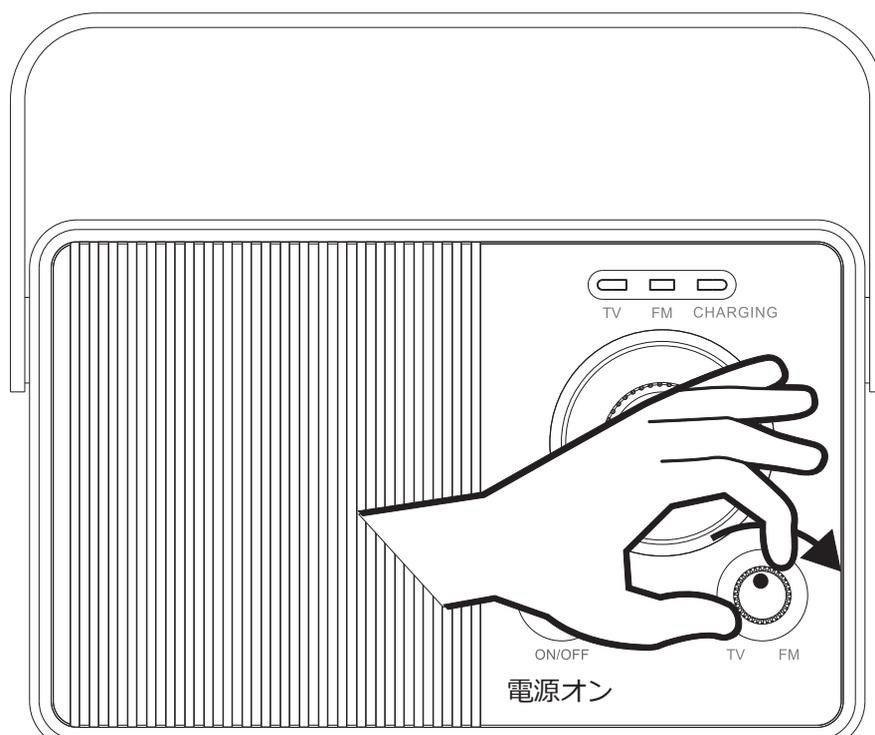


音楽モード……低音が強調されます。
テレビモード…高音が強調されます。

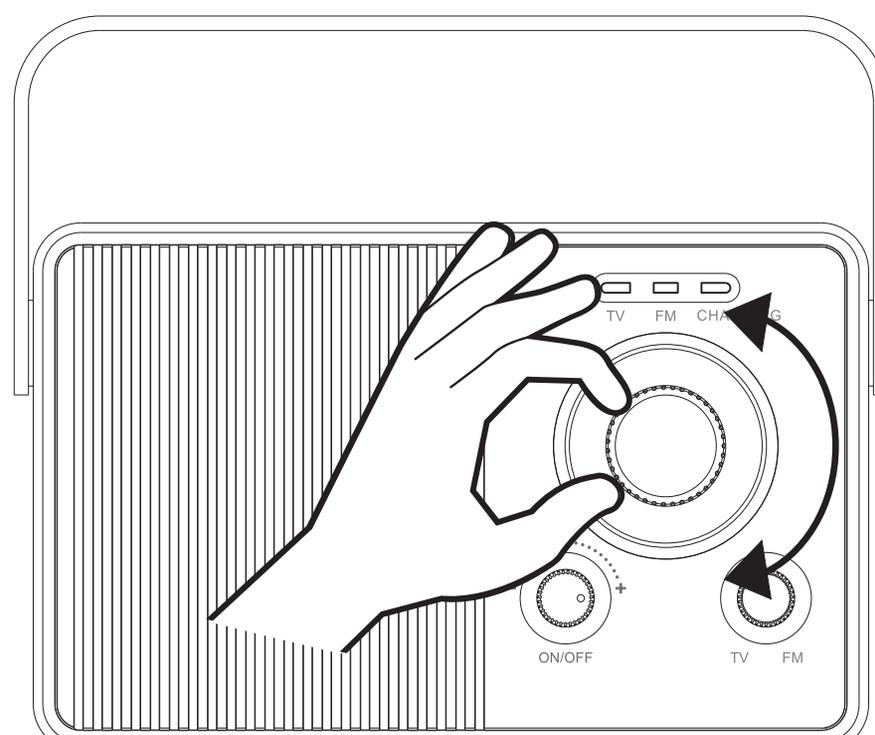
FM ラジオを聞く

テレビ / ラジオ切り替えスイッチをラジオにセットしてください。
ボリュームつまみを回し、電源をオンにすると、ラジオ電源ランプが
青色に点灯します。

周波数つまみを回して選局してください。



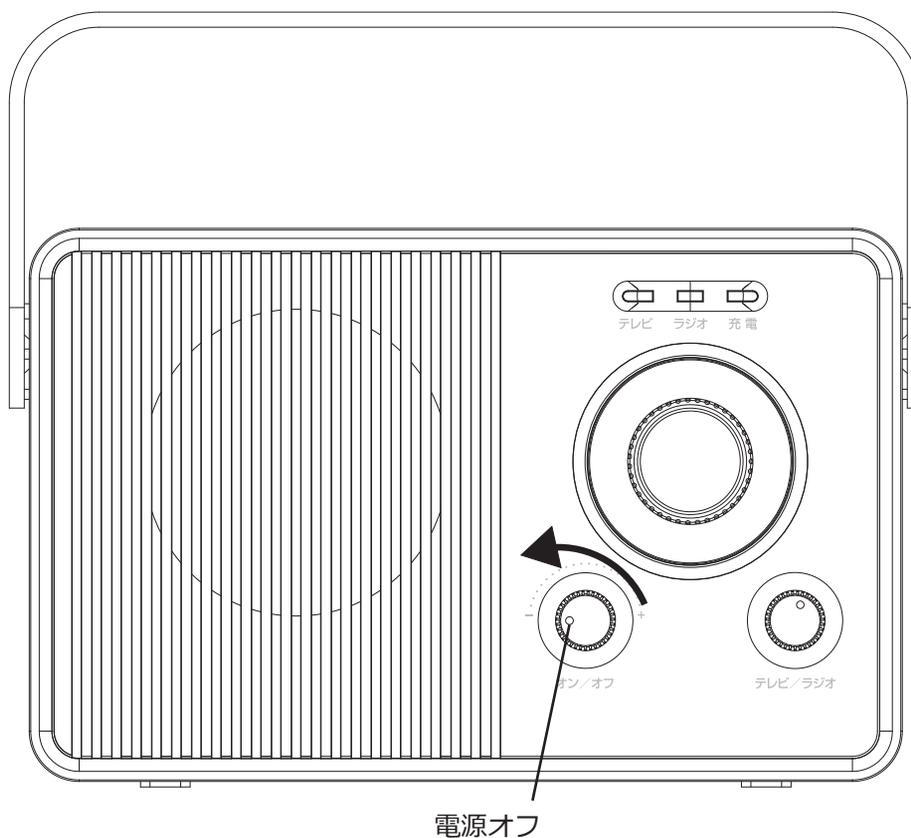
ラジオにセット



周波数つまみを回して選局

電源を切る

使用後はスピーカー本体（受信機）のボリュームを左に回して電源をオフにしてください。



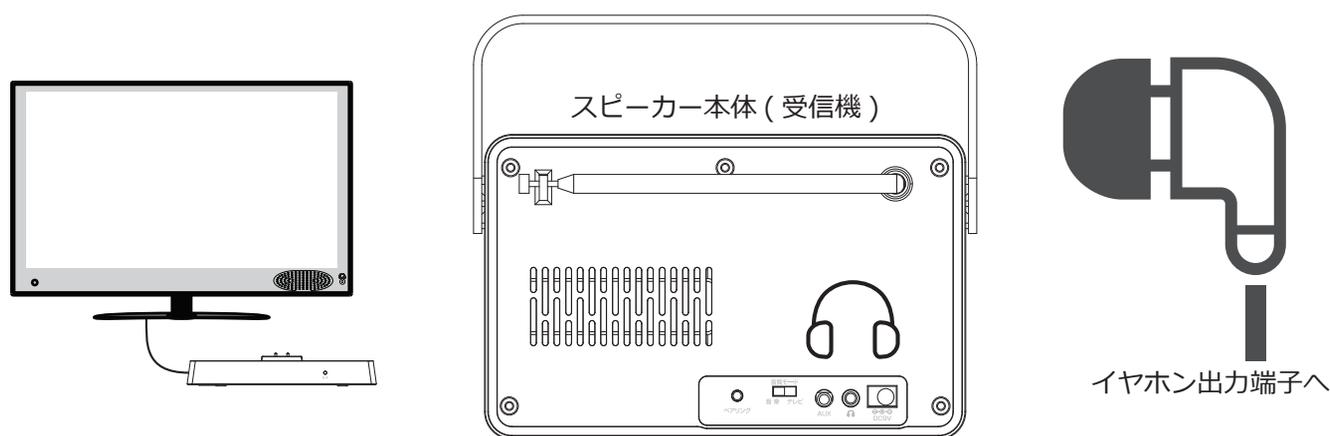
その他の使い方

ヘッドホン / イヤホンを接続する

テレビから離れた場所でヘッドホン / イヤホンを使用できます。

スピーカー本体 (受信機) のイヤホン出力端子にヘッドホン / イヤホンを接続します。

テレビから離れた場所でヘッドホン / イヤホンを使用することができます。



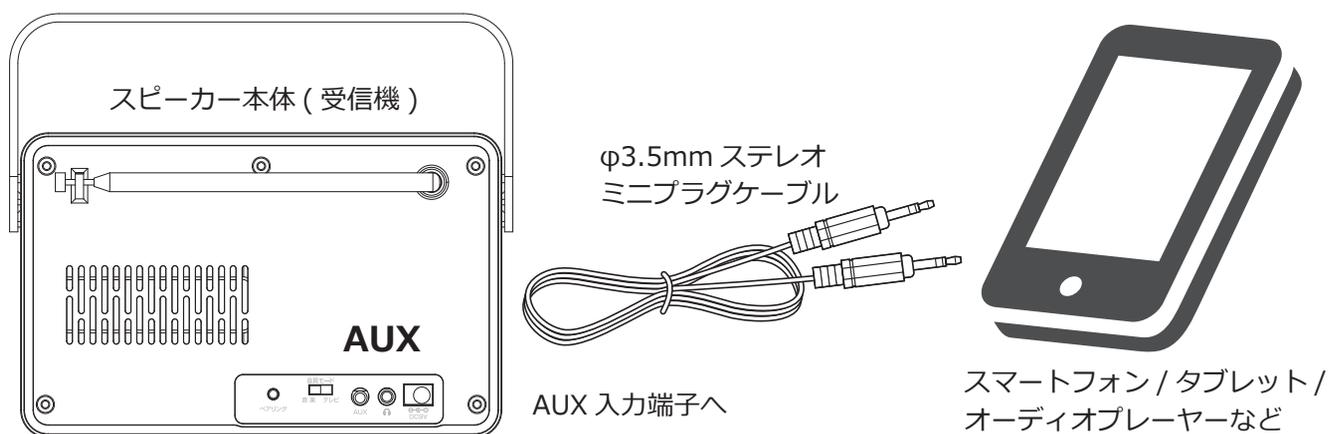
※3極プラグのヘッドホン / イヤホンを使用してください。

4極 (マイク付き) ヘッドホン / イヤホンには対応していません。

スマートフォンなどの音を聞く

音声出力端子が搭載されたスマートフォン / タブレット / オーディオプレーヤーの音を聞くことができます。

スピーカー本体 (受信機) のAUX 入力端子にスマートフォンなどを接続します。ボリュームつまみで音量を調節してください。



困ったときは

■スピーカーの電源がオンになりません。

バッテリー残量が低下していると、電源がオンにならないことがあります。充電を行ってください。

■スピーカーからテレビの音が出ません。

①テレビによっては音声出力の切り替えが必要なものがあります。

テレビの設定を確認してください。

②テレビの音声ミュートになっている可能性があります。

テレビの音量を確認してください。

③充電台(送信機)とスピーカー本体(受信機)のペアリングが解除されている場合があります。ペアリング(8ページ参照)を行ってください。

④テレビ以外の音源(スマートフォン、オーディオプレーヤー等)と接続し、音が出るかを確認してください。

正常に音が出る場合は、本製品の故障ではなく、テレビ側が原因の可能性が
あります。テレビの取扱説明書を参照ください。

■スピーカーからテレビ / ラジオの音が出ません。

スピーカー本体のAUX入力端子にケーブルが接続されていないか確認してください。

AUX入力端子にケーブルが接続されていると、そちらの入力が優先されるため、
テレビ / ラジオの音は出力されません。